

徳山大学学長顧問

吹奏楽部総監督 中井 勝

(昭和 19 年生まれ)



本学でお願いしている役割：吹奏楽団の指導、地域の芸術文化教育の振興

**学歴：**

昭和 41 年 広島大学教育学部高等学校音楽科（トランペット専攻）卒業

昭和 43 年 同専攻科修了

**専攻：** トランペット専攻、東京芸術大学の中山富士雄（なかやまふじお）教授などに師事。**指揮法**を東京芸術大学・遠藤雅古（えんどうまさひさ）教授に師事、日本最高レベルの楽団指揮における研鑽をつむ。この他、**リコーダー演奏**では、世界最高峰の演奏家、フランス・ブリュッヘンとハンス・マリア・クナイスの公開レッスン・モデルを務める。

**教育者としての略歴：** 山口県立久賀高等学校や下松高等学校などで音楽教育に取り組み、その後、山口県教育委員会で県内の芸術教育の指導に力を注ぎ、県立学校長などを歴任。平成 16 年に退職後は、エリザベト音楽大学教授として定年まで指揮法・吹奏楽法等、音楽教育・指導に当たる。

**吹奏楽指導に関する業績：** 全日本吹奏楽コンクール全国大会に 10 回出場、4 度金賞を受賞。このうち下松高等学校で 7 回出場（平成 3 年度には金賞を受賞）、山口県の吹奏楽レベルを全国レベルに引き上げる。

**吹奏楽方面での受賞歴：**

昭和 58 年 日本吹奏楽指導者協会優秀指揮者賞

昭和 62 年 財団法人松田教育振興財団より松田賞

平成 3 年 山口県文化功労賞、山口県メダル栄光文化賞

平成 4 年 山口県芸術文化振興奨励賞

他 多数